

**製品名: S100P (5R5) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe17476**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.33mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:200-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	10kDa

**抗原情報**

遺伝子名	S100P
別名	Protein S100-E; Protein S100P; S100 calcium binding protein P; S100E;
遺伝子 ID	6286.0
SwissProt ID	P25815
免疫原	ヒト S100P の合成ペプチド

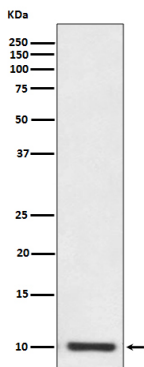
**背景**

S100 タンパク質は、細胞の成長と運動、細胞周期の進行、転写、分化など、様々な細胞プロセスを制御します。S100 ファミリーの一員である S100P は、95 アミノ酸からなるタンパク質です。膵臓がん、肺がん、乳がん、卵巣がんなど、多くの腫瘍において、転写活性化に反応して発現が増加します。カルシウムセンサーとして機能し、細胞内カルシウムシグナル伝達に寄与する可能性があります。カルシウム依存的に、EZR や PPP5C などの他のタンパク質と相互作用することで機能し、上皮細胞における微絨毛形成などの生理プロセスに間接的に関与しています。活性化糖化最終産物受容体 (RAGE) の活性化を介して、オートクリン的に細胞増殖を刺激する可能性があります。

## 研究分野

-

## 画像データ



SW480 細胞溶解物中の S100P 発現のウェスタン プロット解析。